

VMware vSphere

ハイブリッド クラウド向けの効率的でセキュアなプラットフォーム

概要

VMware vSphere® は、業界をリードする仮想化およびクラウド プラットフォームです。ハイブリッド クラウド向けの効率的でセキュアなプラットフォームとして、大規模環境のシンプルで効率的な管理、組み込みの包括的なセキュリティ、ユニバーサル アプリケーション プラットフォーム、シームレスなハイブリッド クラウド環境を提供することで、デジタル トランスフォーメーションを推進します。その結果、アプリケーションのパフォーマンスが向上し、あらゆるクラウドの基盤となるスケラブルでセキュアなインフラストラクチャが実現します。

主なメリット

- あらゆるアプリケーションをあらゆるタイプのクラウドで実行可能
- アプリケーションのパフォーマンスの向上
- シームレスなハイブリッド クラウド環境
- 大規模環境の効率的な管理
- 組み込みの包括的なセキュリティ
- vSphere パーシステント メモリにより、アプリケーションのパフォーマンスが 6 倍向上
- vSphere 6.7 は、vSphere 6.5 と比較して vRealize Operations の処理が 1 秒あたり 2 倍高速
- vSphere 6.7 は vSphere 6.5 と比較して DRS 関連の処理が 3 倍高速
- vCenter Server Appliance 6.7 では、使用メモリが 3 分の 1 に低減

vSphere について

業界をリードする仮想化およびクラウド プラットフォームである VMware vSphere は、ハイブリッド クラウド向けの効率的でセキュアなプラットフォームです。強力で柔軟性に優れたセキュアな基盤としてビジネスの俊敏性を実現し、ハイブリッド クラウドへのデジタル トランスフォーメーションを加速させ、デジタル エコノミーにおける成功をもたらします。大規模環境もシンプルかつ効率的に管理できるため、既存のワークロードと次世代のワークロードの両方に対応し、まったく新しいレベルのカスタマーエクスペリエンスを実現します。また、シンプルに運用できるポリシーベースのモデルにより、コアから守る包括的なセキュリティが組み込まれているほか、ハードウェアの技術革新を取り入れたユニバーサル アプリケーション プラットフォームにより、新しいワークロードをサポートすることでパフォーマンスを向上させることができます。さらに、シームレスなハイブリッド クラウド環境により、オンプレミスとパブリック クラウドの間で、ワークロードの可視化、移行、管理を行うこともできます。そのため、ハイブリッド クラウド全体にわたって共通の運用環境でアプリケーションを実行、管理、接続、保護することが可能です。

vSphere の新しいエディションである VMware vSphere Platinum* は、コアとなる VMware vSphere と VMware AppDefense™ の機能を組み合わせ、アプリケーション、インフラストラクチャ、データ、アクセスを保護します。シンプルかつ強力で既存のワークフローを維持しながら、vSphere 管理者と、セキュリティ、コンプライアンス、アプリケーションの各チーム間のコラボレーションをサポートするため、セキュリティ インシデントが発生した場合の対処や修正のための中断を削減し、インフラストラクチャとアプリケーションの保護に特化したソリューションを提供します。また、ハイパーバイザーと機械学習の機能が組み込まれており、運用を簡素化するだけでなく、オーバーヘッドやパフォーマンスへの影響を最小限に抑えられます。

バージョン 6.7 の新機能

- **拡張性の強化**：構成の上限値が拡張され、非常に大規模なアプリケーション環境にも対応
- **VMware vCenter Server® Appliance™ Linked Mode**：組み込みの Platform Services Controller で vCenter Server Appliance のリンク モードに対応し、ロード バランサーを必要とせずに最大 15 の vCenter をリンク
- **VMware vCenter Server® Converge Tool**：外部 PSC を使用する vCenter Server Appliance から、PSC が組み込まれた vCenter Server Appliance ヘトポロジーを移行
- **VMware vCenter Server® Appliance Back Up Scheduler**：vCenter Server Appliance のバックアップのスケジュールを設定。バックアップとリストア用の完全な REST API を実装
- **Single Reboot**：ホストのリセットを省略することで、スピーディーなアップグレードを実現

* 日本市場における vSphere Platinum エディションの発売時期は未定です。

- **vSphere Quick Boot** : 物理ホストを再起動せずに ESXi™ ハイパーバイザーを再起動し、時間のかかるハードウェアの初期化を省略することで、パッチ適用とアップグレードの時間を削減
- **4K ネイティブ ストレージのサポート** : パフォーマンス強化による大規模インフラストラクチャへの対応強化
- **フル機能の HTML5 ベースの vSphere Client** : 接続するコンポーネントを簡単に管理できる機能を追加
- **セキュリティの大規模な適用** : シンプルな操作でインフラストラクチャを保護する、ポリシーベースのセキュリティを適用
- **Trusted Platform Module (TPM) 2.0 と仮想 TPM のサポート** : セキュリティを強化し、不正アクセスからハイパーバイザーとゲスト OS を保護
- **暗号化された Cross-vCenter vMotion** : vCenter の異なるインスタンス間やバージョン間の vMotion を暗号化
- **Microsoft の仮想化ベースのセキュリティ (VBS) のサポート** : Windows 仮想マシンを vSphere 上で効率よく、セキュアに実行
- **VMware AppDefense*** : vSphere で実行されているアプリケーションの整合性を維持することで、可視性、アプリケーション管理、脅威への対応を改善
- **NVIDIA GRID vGPU の運用強化** : ホストのライフサイクル管理の改善に向けて、vGPU のサスペンド機能およびレジューム機能をサポート VMware vMotion® とスナップショット機能のサポートにより、vGPU を使用する仮想マシンをメンテナンス時間中に別のホストに移行し、エンドユーザーの作業中断を短縮
- **vSphere パーシステント メモリ** : パーシステント メモリをサポートすることでブロックストレージやメモリとして機能させ、新しいアプリケーションと既存のアプリケーションのパフォーマンスを向上
- **VMware vCenter Server® Appliance Hybrid Linked Mode** : vSphere の単一バージョンで実行されるオンプレミスの環境や、VMware Cloud™ on AWS などのさまざまな vSphere のバージョンで実行されるパブリック クラウド環境を包括的に可視化して管理
- **仮想マシン単位での Enhanced vMotion Compatibility (EVC)** : オンプレミスとクラウドの間でシームレスにワークロードを移行可能
- **vCenter 間でバージョンが混在する場合のプロビジョニング** : 複数バージョンの vCenter が混在するハイブリッド クラウド環境のプロビジョニングを簡略化

* 日本市場における VMware AppDefense の提供開始時期は未定です。

エディション	vSphere Standard	vSphere Enterprise Plus	vSphere with Operations Management Enterprise Plus	vSphere Platinum*
ユースケース	データセンター ハードウェアを統合し、サーバ仮想化、仮想マシン対応ストレージ、ライブ 마이그레이ションの各機能を通じて、ビジネス継続性を実現します。クラスタの境界を超えてデータセンターのリソースを共有し、エンドポイントの保護を強化して仮想環境のセキュリティを向上させます。	vSphere を使用してアプリケーションのパフォーマンスと可用性を向上させることで、ビジネスの生産性を高めることができます。リソース管理を制御できるほか、ワークロードのロードバランシングを行い、リソースへのアクセスに優先順位を設定することで、重要度の高いアプリケーションのパフォーマンスを最大化できます。また、仮想環境でのワークロードの迅速なプロビジョニングおよび展開や、稼動中の仮想マシン全体を別の物理サーバにダウンタイムなしで移行することができます。	vSphere with Operations Management™ を使用することで、データセンターのインテリジェントな運用管理と自動化が可能です。健全性とパフォーマンスの監視および管理、キャパシティの計画と最適化、アプリケーションのパフォーマンス向上のためのワークロードのインテリジェントな配置と再調整、予測分析によるスマート アラートの生成、セキュリティの強化によるコンプライアンス確保が可能です。	コアとなる VMware vSphere と VMware AppDefense™ の機能を組み合わせて、アプリケーション、インフラストラクチャ、データ、アクセスを保護します。シンプルで軽量かつスケーラブルなセキュリティにより、可視性と保護を強化できるほか、管理が必要なエージェントはなく、オーバーヘッドは最小限に抑えられます。
製品コンポーネント				
ライセンス権限	1 CPU 単位	1 CPU 単位	1 CPU 単位	1 CPU 単位
vSphere のエディション	Standard	Enterprise Plus	Enterprise Plus	Enterprise Plus
vRealize® Operations™ のエディション			Standard	
VMware AppDefense™				○
製品の機能				
サーバ仮想化	○	○	○	○
仮想マシン対応のストレージ	○	○	○	○
API およびポリシー ベースのストレージ機能	○	○	○	○
4K ネイティブ ストレージのサポート	○	○	○	○
vSphere パーシステントメモリ	○	○	○	○
Single Reboot	○	○	○	○
vSphere Quick Boot	○	○	○	○

* 日本市場における vSphere Platinum エディションの発売時期は未定です。

エディション	vSphere Standard	vSphere Enterprise Plus	vSphere with Operations Management Enterprise Plus	vSphere Platinum*
ワークロードのライブマイグレーション	vCenter Server 間 / 長距離間 / クラウド間	vCenter Server 間 / 長距離間 / クラウド間	vCenter Server 間 / 長距離間 / クラウド間	vCenter Server 間 / 長距離間 / クラウド間
仮想マシンとデータの保護	○	○	○	○
TPM 2.0 のサポート	○	○	○	○
仮想 TPM 2.0	○	○	○	○
FIPS 140-2 に準拠	○	○	○	○
MSFT VBS のサポート	○	○	○	○
システムの連続稼働の維持	○	○	○	○
データセンターのリソースの共有	○	○	○	○
エンドポイント セキュリティ	○	○	○	○
Fault Tolerance	仮想 CPU 2 個分	仮想 CPU 8 個分	仮想 CPU 8 個分	仮想 CPU 8 個分
vCenter Hybrid Linked Mode	○	○	○	○
仮想マシン単位での Enhanced vMotion Compatibility	○	○	○	○
Instant Clone	○	○	○	○
Proactive HA		○	○	○
仮想マシン レベルでの暗号化		○	○	○
vSphere Integrated Containers™		○	○	○
ネットワークの統合管理		○	○	○
ロードバランシング		○	○	○
仮想マシンへのリソース割り当ての優先順位付け		○	○	○
迅速な展開とプロビジョニング		○	○	○
仮想マシン向けグラフィック機能強化		○	○	○
NVIDIA vGPU のサスペンド、レジューム、vMotion、スナップショットのサポート		○	○	○

* 日本市場における vSphere Platinum エディションの発売時期は未定です。

エディション	vSphere Standard	vSphere Enterprise Plus	vSphere with Operations Management Enterprise Plus	vSphere Platinum*
健全性監視とパフォーマンス管理			○	
キャパシティの最適化			○	
インテリジェントなワークロードの配置と再調整			○	
自己学習型の予測分析			○	
セキュリティ強化によるコンプライアンス確保			○	
アプリケーションのアセット、目的、通信の自動検出				○
アプリケーション状態に関するコンテキストに応じたインテリジェンス				○
セキュリティ上の脅威に対する対応のオーケストレーションと自動化				○
サードパーティ製セキュリティ運用ツールとの連携				○

* 日本市場における vSphere Platinum エディションの発売時期は未定です。

詳細情報

VMware 製品のご購入または詳細情報については、Web サイト (<http://www.vmware.com/jp>) をご覧ください。

製品の仕様およびシステム要件の詳細については、vSphere のドキュメント (<http://www.vmware.com/jp/products/vsphere/>) を参照してください。

